

# Business Report

## 第50期中間報告書

平成29年4月1日～平成29年9月30日

### CONTENTS

ごあいさつ  
トピックス  
営業の概況  
要約連結財務諸表  
会社の概要 / 株式の状況



さくらケーシーエス

証券コード：4761

# ごあいさつ

Top Message



取締役社長

藤原邦晃

皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社第50期中間報告書をお届けいたしますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

当社を取り巻く事業環境に目を向けますと、国内景気は緩やかな回復基調で推移しており、情報化投資も全体としては緩やかに増加しております。しかしながら、金融機関の情報化投資に回復の兆しは見られず、当社が強みとする金融分野では厳しい事業環境が続いております。

こうした事業環境を受け、当中間期の業績は2期ぶりの赤字決算となりましたが、期初予想比ではほぼ計画通りの結果となりました。また、通期業績につきましては、金融分野における受注減が期初の想定以上に見込まれることから、下方修正を余儀なくされました。株主の皆さまにはご心配をおかけしますが、ご理解を賜りたく存じます。

当社は、三井住友銀行のグループ会社として長年にわたって培ってきたさまざまな分野の技術やスキルに磨きをかけることにより、お客さまへの「IT価値」の提供、「企業価値」「個人価値」の向上に取り組み、株主の皆さまや社会に貢献してまいります。

皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月

## 経営理念

- IT価値を提供することにより、社会・お客さまの発展に貢献する。（社会・お客さまの信用）
- 変化に対応できる強靱な企業体質を構築し、企業価値の向上を図る。（会社の繁栄）
- 個人価値を自ら向上させ、組織貢献できる社員に活躍の場を提供する。（社員の成長）

# トピックス

Topics

## 法人向け決済関連ソリューションをリニューアル ～『さくらUTOPIAゲートウェイ』シリーズ 提供開始～

当社は、強みとしている決済関連ソリューションのさらなる強化に努めており、法人向けサービスである『さくらUTOPIAクラウド 債権管理ゲートウェイサービス』（以下、「債権管理ゲートウェイサービス」という。）について、『さくらUTOPIAゲートウェイ』シリーズとしてリニューアルし、提供を開始いたしました。

本サービスは、お客さまから債権データをお預かりし、「債権データ・請求書の作成／発送代行」、「金融機関の決済サービスとの債権データ連携」、「入金結果データの取込み／請求データとの照合・消込み」を、ワンストップで提供するサービスです。

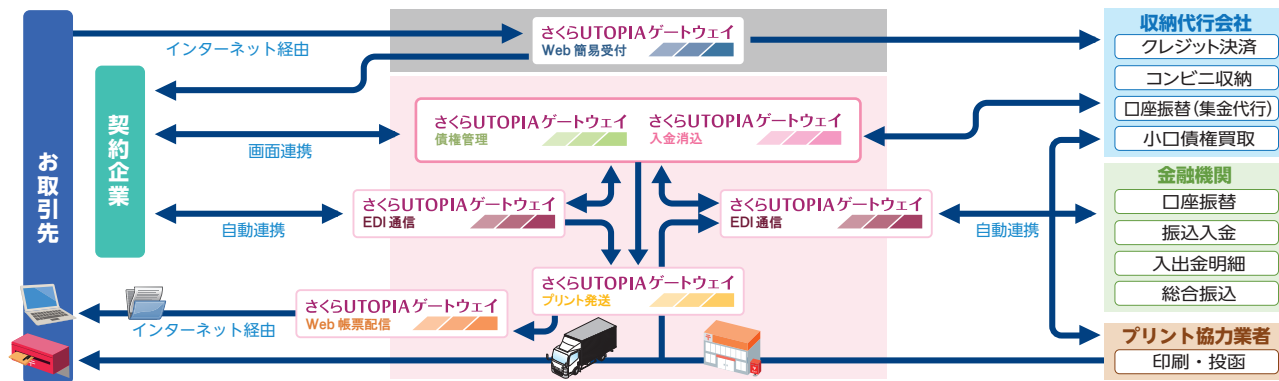
これまで首都圏地区を中心に、上場企業を含む数多くのお客さまに対して本サービスの提供を行っております。また、商談の引合いも多くいただいており、今後も拡大を見込んでおります。

今回のリニューアルにあたり、『債権管理ゲートウェイサービス』を導入する際にお客さまから追加・拡張を要望されることが多い機能について、利用目的に合わせて細分化した上でサービスメニュー化し、お客さまが自由に選択や組合せを行うことが可能となりました。

『さくらUTOPIAゲートウェイ』シリーズは、これまでの『債権管理ゲートウェイサービス』をその中核サービスとし、自由に機能追加・拡張を行うことができる『入金消込／EDI通信／プリント発送／Web帳票配信／Web簡易受付』の合計6サービスから構成されています。このうち『入金消込』サービスは、平成28年10月に業務・資本提携を行った株式会社アール・アンド・エー・シーの入金回収特化型システムソリューション『Victory-ONE』の最新版のコア機能を組み込んでおり、これまで以上に高度で複雑な入金消込業務にも対応が可能です。

また、これらのサービスは、当社データセンターを利用したクラウド型サービスとして提供しておりますので、お客さま自身が構築・導入した場合との比較では、投資コストを抑え、短期間でサービス利用開始が可能となっております。このため、当社のストックビジネス拡大に大いに貢献するものと考えております。

当社は、自治体や文教分野向けを含めた決済関連ソリューションを継続的に強化・拡充し、より多くのお客さまの「決済」に関するニーズにお応えできるよう、取り組んでまいります。



# 営業の概況

## Review of Operations

### 事業の経過及びその成果

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費及び設備投資が堅調に推移していることから、緩やかながらも回復基調にあります。

当社及び連結子会社が属する情報サービス業界におきましても、全体の情報化投資は概ね前年同月比増加基調で推移していますが、金融機関における情報化投資については抑制が続いている状況です。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、金融機関における情報化投資抑制の影響を受けた金融関連部門のシステム構築が減少したことを主因として、売上高は9,683百万円と前年同四半期比700百万円(6.7%)の減収となりました。

損益面につきましても、減収による直接的な影響に加えて、システム構築の減少に伴い要員稼働率が前年同四半期比で低下したことや利益率の低いシステム機器販売案件の比率が高まったことなどにより売上総利益率が悪化したため売上総利益が減少しました。また、人件費増加等により販売費及び一般管理費も増加したため、営業損失が207百万円と前年同四半期比229百万円の減益、経常損失も168百万円と前年同四半期比222百万円の減益、親会社株主に帰属する四半期純損失も129百万円と前年同四半期比157百万円の減益となりました。

連結のセグメント別売上高は、次の通りです。

#### ■ 金融関連部門

三井住友フィナンシャルグループ向けシステム構築が減少したことを主因として、売上高は3,165百万円と前年同四半期比557百万円(15.0%)の減収となりました。

#### ■ 公共関連部門

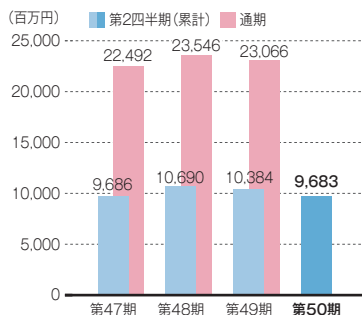
自治体等のBPO案件が増加したことに伴いシステム運用管理が増加した一方で、自治体向け大規模案件により前期にシステム機器販売が増加したことの反動減があったことから、売上高は2,467百万円と前年同四半期比17百万円(0.7%)の減収となりました。

#### ■ 産業関連部門

システム構築において、大手ベンダー向け取引が減少したことに加え、関西地区における一般法人向け直接取引も受注が低調だったことを主因として、売上高は4,051百万円と前年同四半期比125百万円(3.0%)の減収となりました。

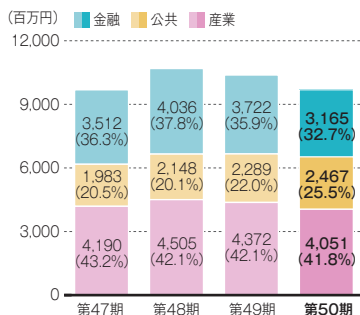
(注1) セグメント別売上高につきましては、平成29年4月1日付の組織変更に伴い、第50期より産業関連部門の一部を公共関連部門として集計するよう変更しております。このため、前年同四半期比につきましては、前年同四半期の売上高を変更後の区分により集計した上で記載しております。

#### ■ 売上高



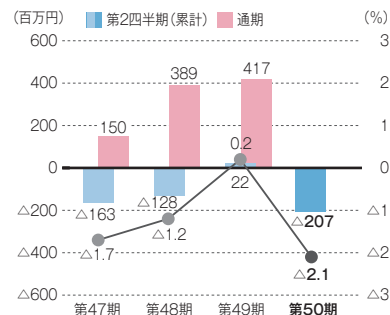
#### ■ セグメント別第2四半期(累計)売上高

(注) (%)は売上高構成比であります。



※(注1)に記載の通り、第50期よりセグメント別売上高の変更を行っておりますが、第49期以前につきましては、変更前の区分により集計・表示しております。

#### ■ 営業利益 / ● 売上高営業利益率



## 通期業績の見通し

今後の事業環境につきましては、国内景気は引き続き回復基調で推移することが期待されますが、一方で金融機関における情報化投資の抑制傾向は、今後も継続することが予想されます。

通期業績予想につきましては、中間期業績がほぼ計画通りとなったものの、こうした事業環境を受け、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益ともに期初予想を下方修正しております。

売上高につきましては、金融機関における情報化投資抑制影響による受注減が期初の想定以上に見込まれるとともに、文教分野向け取引や関西地区の一般法人向け直接取引も計画を下回る見込みであることから、前期比266百万円(1.2%)減の22,800百万円としております。

また、損益面につきましても、引き続き原価率改善や一層の経費削減に取り組みますが、減収影響の拡大を補うまでには至らず、営業利益は前期比97百万円(23.3%)減の320百万円、経常利益は前期比89百万円(18.4%)減の400百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比57百万円(18.1%)減の260百万円としております。

## 配当の状況

当第2四半期連結累計期間の業績は親会社株主に帰属する四半期純利益が赤字となっておりますが、通期では黒字転換を見込んでいることに加え、配当原資となる利益剰余金の水準には問題がないため、中間配当は期初発表どおりの1株当たり6円といたしました。

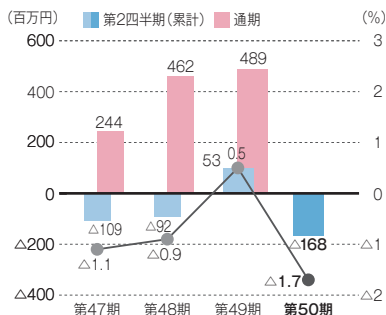
また、期末配当につきましても、通期業績予想を下方修正しておりますが、期初発表どおりの1株当たり6円を維持する方針です。

この結果、年間配当金は、前期と同額の1株当たり12円となる予定です。

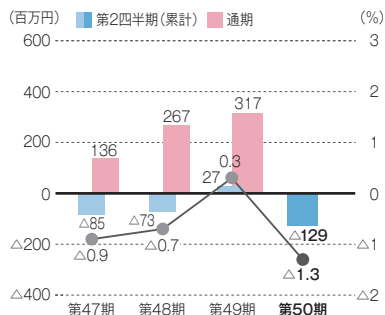
(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
期初予想 (A)	23,700	430	500	330	29円46銭
今回修正予想 (B)	22,800	320	400	260	23円21銭
増減額 (B-A)	△900	△110	△100	△70	
増減率	△3.8%	△25.6%	△20.0%	△21.2%	
【ご参考】 前期実績 (平成29年3月期)	23,066	417	489	317	28円33銭

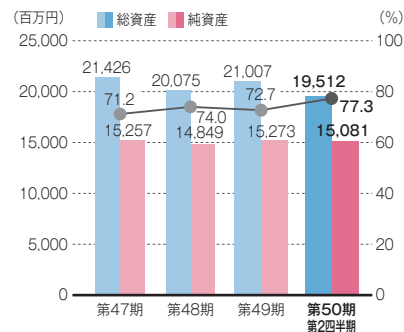
### ■ 経常利益 / ● 売上高経常利益率



### ■ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 / ● 売上高四半期純利益率



### ■ 総資産 / ■ 純資産 / ● 自己資本比率



# 要約連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

## ■ 連結貸借対照表

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

科 目	当第2四半期	前第2四半期	前期
	平成29年9月30日現在	平成28年9月30日現在	平成29年3月31日現在
<b>資産の部</b>			
流動資産	12,930	13,347	14,508
固定資産	6,582	6,080	6,498
有形固定資産	3,239	3,336	3,273
無形固定資産	746	508	625
投資その他の資産	2,595	2,235	2,600
資産合計	19,512	19,427	21,007
<b>負債の部</b>			
流動負債	3,036	3,213	4,380
固定負債	1,394	1,379	1,352
負債合計	4,430	4,592	5,733
<b>純資産の部</b>			
株主資本	14,542	14,516	14,738
資本金	2,054	2,054	2,054
資本剰余金	2,228	2,228	2,228
利益剰余金	10,259	10,233	10,455
自己株式	△ 0	△ 0	△ 0
その他の包括利益累計額	539	318	534
その他有価証券評価差額金	384	224	378
退職給付に係る調整累計額	154	93	156
純資産合計	15,081	14,835	15,273
負債純資産合計	19,512	19,427	21,007

## ■ 連結損益計算書

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

科 目	当第2四半期 (累計)	前第2四半期 (累計)	前期
	平成29年4月 1日から 平成29年9月30日まで	平成28年4月 1日から 平成28年9月30日まで	平成28年4月 1日から 平成29年3月31日まで
売上高	9,683	10,384	23,066
売上原価	7,870	8,353	18,587
売上総利益	1,813	2,031	4,478
販売費及び一般管理費	2,021	2,008	4,061
営業利益	△ 207	22	417
営業外収益	68	65	139
営業外費用	29	34	66
経常利益	△ 168	53	489
税金等調整前四半期(当期)純利益	△ 168	53	489
法人税等	△ 39	25	172
四半期(当期)純利益	△ 129	27	317
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	△ 129	27	317

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

科 目	当第2四半期 (累計)	前第2四半期 (累計)	前期
	平成29年4月 1日から 平成29年9月30日まで	平成28年4月 1日から 平成28年9月30日まで	平成28年4月 1日から 平成29年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	933	1,078	1,068
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 179	721	1,290
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 261	△ 270	△ 538
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	492	1,529	1,819
現金及び現金同等物の期首残高	6,538	4,718	4,718
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	7,030	6,248	6,538

# 会社の概要 / 株式の状況

Corporate Data / Stock Information

## ■ 会社の概要 (平成29年9月30日現在)

- 商号 株式会社さくらケーシーエス
- 設立年月日 昭和44(1969)年3月29日
- 資本金 20億5,460万円
- 売上高 230億円(平成29年3月期連結)
- 事業内容 システム構築、システム運用管理、システム機器販売 他
- 官公庁認定等 電気通信事業者  
特定労働者派遣事業者  
プライバシーマーク付と認定事業者  
ISO 9001(システム事業部)  
ISO/IEC 27001(アウトソーシングセンター)  
ISO/IEC 20000(アウトソーシングセンター)  
ISO 22301(アウトソーシングセンター)
- 従業員数 1,146名(従業員数は連結就業人員)
- 本社 兵庫県神戸市中央区播磨町21番1
- 東京本社 東京都中央区日本橋室町四丁目5番1号 さくら室町ビル
- 事業所 大阪支社、姫路支社
- 連結子会社 株式会社KCSソリューションズ

## ■ 役員

- 取締役社長(代表取締役) 兼 社長執行役員 藤原 邦 晃
- 取締役(代表取締役) 兼 副社長執行役員 神原 忠 明
- 取締役 兼 専務執行役員 正木 和 彦
- 取締役 兼 常務執行役員 横崎 富美生
- 取締役 兼 常務執行役員 扇 隆 彦
- 取締役(社外役員) 瀧川 博 司
- 取締役(社外役員) 乗鞍 良 彦
- 常勤監査役 松田 博 治
- 常勤監査役 松山 康 孝
- 監査役(社外役員) 新 尚 一
- 監査役(社外役員) 藤原 正 治

## ■ 株式の状況 (平成29年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 40,000,000 株
- 発行済株式の総数 11,200,000 株
- 株主数 902 名
- 大株主(上位10名)

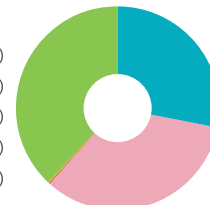
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社三井住友銀行	3,193	28.51
三井住友ファイナンス&リース株式会社	1,980	17.67
富士通株式会社	1,550	13.84
さくらケーシーエス従業員持株会	1,372	12.25
株式会社みなと銀行	310	2.76
SMBCコンサルティング株式会社	140	1.25
グローリー株式会社	100	0.89
日本生命保険相互会社	80	0.71
兵庫トヨタ自動車株式会社	80	0.71
神栄株式会社	73	0.65

(注) 1. 持株数は、単位未満を切り捨てて表示しております。  
2. 持株比率は、自己株式数(623株)を控除して算出しております。  
また、単位未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 株式分布状況

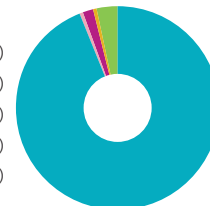
### <所有者別株式分布の状況>

- 個人その他 3,171千株(28.32%)
- 金融機関 3,745千株(33.44%)
- 金融商品取引業者 9千株(0.09%)
- 外国法人等 12千株(0.11%)
- その他国内法人 4,260千株(38.04%)



### <所有者別の株主数>

- 個人その他 847名(93.90%)
- 金融機関 7名(0.78%)
- 金融商品取引業者 13名(1.44%)
- 外国法人等 5名(0.55%)
- その他国内法人 30名(3.33%)



## 株主 メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 基準日 定時株主総会 3月31日  
剰余金の配当 期末 3月31日  
中間 9月30日
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒541-8502  
(お問い合わせ先) 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話(フリーダイヤル) 0120-094-777
- 上場証券取引所 東京証券取引所
- 公告方法 電子公告  
下記の当社ホームページにて掲載いたします。  
ただし、やむを得ない事由により電子公告  
できない場合は、日本経済新聞に掲載いた  
します。  
<http://www.kcs.co.jp/>
- 単元株式数 100株

### (ご注意)

- 株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社等経由で行っていただくこととなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きは、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金のお支払いにつきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。
- 中間配当に関する取締役会決議につきましては、下記の当社ホームページにおいてご案内いたします。  
<http://www.kcs.co.jp/>

### ●特別口座に口座をお持ちの株主様のお手続き

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>特別口座から一般口座への振替請求</li> <li>単元未満株式の買取(買増)請求</li> <li>住所・氏名等のご変更</li> <li>特別口座の残高照会</li> <li>配当金の受領方法の指定</li> </ul>	特別口座の 口座管理機関
<ul style="list-style-type: none"> <li>郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul>	株主名簿管理人

### ●証券会社等に口座をお持ちの株主様のお手続き

口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。  
なお、以下のお手続き等につきましては、株主名簿管理人にお問い合わせください。

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul>	株主名簿管理人

## 株式会社さくらケーシーエス

本 社 〒650-0036  
兵庫県神戸市中央区播磨町21番1  
電話 (078) 391-6571  
FAX. (078) 391-7843

東 京 本 社 〒103-0022  
東京都中央区日本橋室町四丁目5番1号  
さくら室町ビル  
電話 (03) 5200-1771  
FAX. (03) 5200-1774

インターネットサービス <http://www.sakura-utopia.ne.jp/>  
ホームページ <http://www.kcs.co.jp/>

